

スウェーデン 国立美術館

素

そ

めいあん たいひ
明暗の対比や線の強弱をいかして、聖書の物語が
生き生きと表現されています。これはイエス・キリストが、
ひょうしつ
十字架にかけられるために捕まった場面です。

レンブラント・ファン・レイン 《キリスト捕縛》 第4章
© Hans Thorwid/Nationalmuseum 2009



描

びよう

コレクション展

—ルネサンスからバロックまで

ジュニア・パスポート

JUNIOR PASSPORT

本冊子は小学校高学年～中学生のみなさんの鑑賞を想定して作成しました。低学年のみなさんは保護者の方も一緒にご覧ください。

一番明るいところや、
一番暗いところはどこだろう。

そ びよう もくたん
素描は、木炭やチョーク、ペンなどを使い、おもに線によって紙に描かれた作品です。

思いついたアイデアをすばやく描きとめたものや、技術を身につけるためのもの、人物や動物、風景をどう描くかの研究、作品制作の下準備のためのものなど目的や使い道はさまざまです。

素描からは、作者の手の動きをありのままに感じ取ることもできれば、試行錯誤の過程を垣間見ることもできます。

美術館からのお願い

【さわらない】

作品はとても大切



ガイド・レーニ 《腕を組む天使》(部分) 第1章
©Hans Thorwid/Nationalmuseum 2012

【ゆつくり歩こう】

人や作品にぶつかるときけん



ニコロ・デッラパーテに帰属 《蛙男》(部分) 第2章
©Hans Thorwid/Nationalmuseum 2012

【メモは鉛筆で】

ペンは使わない



アンニーバレ・カラッチ
《画家ルドヴィーコ・カルディ、通称チゴリの肖像》(部分)
1604-09年頃 第1章
©Cecilia Heisser/Nationalmuseum 2015

【小さな声で】

お話しよう



コルネリス・フィッセル 《眠る犬》(部分) 第4章
©Hans Thorwid/Nationalmuseum 2009

展示している素描を守るために……

素描は光や温度・湿度の影響を受けやすいので、

作品を守るために、展示室の照明を少し暗くしています。

素描のおもな画材

画材や技法は、描く対象や目指す表現によって使い分けられています。
また、時代や地域によっても違いがみられます。

ペン



ガチョウや白鳥、カラスなどの羽根や植物のアシのくきを削ったりして作り、インクをつけて描いた。線の強弱が自在で、色の濃淡もつけやすい。

インク



インク壺
(19世紀、イギリス)

水で薄めて淡い色合いを出すなどの幅広い表現ができる。

木炭



小枝を蒸し焼きにしたもの。すばやく大まかに描くことに適している。指や布でこすることで、やわらかくぼかす表現もできる。

チョーク



チョークをはさむホルダー

この展覧会で見られる素描が描かれたころは、黒、赤、白のチョークがよく使われた。黒板で使うチョークとは別のもので、自然石などが使われた。

水彩／不透明水彩 (グワッシュ)



色を加えるための画材で、筆で明暗を表現できる。
線の上に薄くぬり重ねて線をいかすこともできれば、不透明水彩でおおうこともできる。

この素描は、衣装の色や素材についてのメモが記されています。
 たとえば、上着は茶色、靴下は黄色、靴は黒。
 赤いマントのすそは黄色で、素材はサテン生地……。



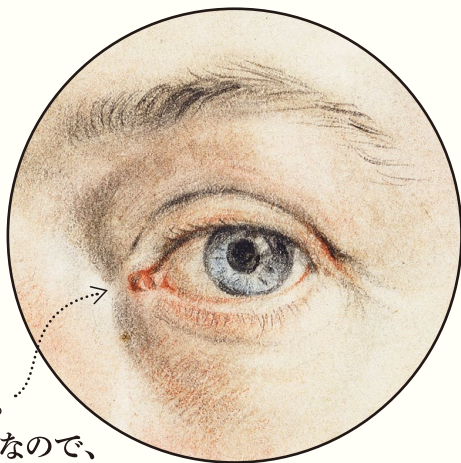
ペーテル・パウル・ルーベンス
 〈アランデル伯爵の家臣、ロビン〉1620年 第4章
 © Cecilia Heisser/Nationalmuseum

ルーベンスは、17世紀にフランドル（現在のベルギー）で活躍した画家です。この作品が描かれたのは、ルーベンスと親交のあるアランデル伯爵が、妻の肖像画を描いてほしいと手紙を書いたことがきっかけでした。伯爵の家族は画家のもとを訪れ、画家は伯爵夫人、付き人のロビン、犬などを描いたとされます。メモは、油絵を描く参考として、書き記されたものでした。



ヘンドリック・ホルツィウス《自画像》1590-91年頃 第4章
© Cecilia Heisser/Nationalmuseum 2015

こちらを見つめる人物は、16世紀末から17世紀
初頭にオランダで活躍した画家、ホルツィウス
自身です。光を受けて輝くブルーの瞳や、繊細
なひげなど、顔は細かく描かれています。一方、
えりもとから下は大まかに描かれています。それ
によって顔の特徴がきわ立ち、私たちの視線も
自然と人物へと導かれます。



目がしらや耳、くちびるなどには
赤チョークが多く使われています。
赤チョークは温かみのある色合いなので、
人体を描くのに適していました。

いろいろな線

うすい線

こい線

細い線

太い線

まっすぐの線

線に
注目
してみよう！

ぐるぐるの線

なが——い線

たくさん
集まっ
てい
るこ
ろ

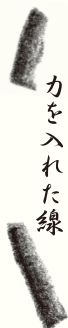
リュカス・ファン・レイデン
《若い男性の肖像》(部分) 1521年

フランソワ・ケネル
《トスカーナ大公妃クリスティーナ・ディ・ローレーナの肖像(?)》
(部分) 1582年頃

ゲオルク・レムベルガー
《8つの男性の頭部習作》(部分)

ルートヴィヒ・レフィンガー 《ヘレネを伴い通走するパリス》(部分)

いろいろな線を使って、自由に描いてみよう！



素描^{そびょう}は、フランス語ではデッサン、英語ではドローイングとも言います。

【このジュニア・パスポートの使いかた】



スウェーデン国立美術館とは

1792年、スウェーデンの首都・ストックホルムに開館した、ヨーロッパで最も古い美術館の一つです。絵画や彫刻、版画、工芸などさまざまな作品を所蔵しています。なかでも素描コレクションは、世界的にも質、量ともに充実したコレクションとして知られています。



© Anna Danielsson/Nationalmuseum



会場 | 国立西洋美術館

会期 | 2025年7月1日【火】— 9月28日【日】

9:30～17:30（金・土曜日は20:00まで）

※入館は閉館30分前まで

休館日 | 月曜日、7月22日【火】、9月16日【火】

※ただし、7月21日【月・祝】、8月11日【月・祝】、8月12日【火】、
9月15日【月・祝】、9月22日【月】は開館

主催 | 国立西洋美術館、読売新聞社

【ジュニア・パスポート】

執筆：藤田百合（女子美術大学准教授） 編集：藤田百合、白濱恵里子（国立西洋美術館）

デザイン：守屋史世（ea） イラスト：麻生ひかる（ea）

制作・発行：国立西洋美術館 ©2025 国立西洋美術館



国立西洋美術館

The National Museum of Western Art

なまえ

日付

年

月

日